作成日　平成２５年　４月　１日
改訂日　平成２７年１２月２８日

安全データシート

１．製品及び会社情報

製品の名称	：	ソニコートＨＴ４（高温用接触媒質　４００℃以下）
会社名	：	大陽日酸ガス＆ウェルディング株式会社
住所	：	大阪市西区新町４丁目１７番１０号
担当部門	：	技術部
電話番号	：	０６－６５４１－９３６０
FAX番号	：	０６－６５４１－９３７０
整理番号	：	０９７－３
緊急連絡先	：	０６－６５４１－９３６０

２．危険有害性の要約

〈ＧＨＳ分類〉

物理化学的危険性	：	分類基準に該当しない
健康に対する有害性		
急性毒性（経口）	：	分類できない
急性毒性（経皮）	：	分類できない
急性毒性（吸入：蒸気）	：	分類できない
急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	：	分類できない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	：	分類できない
眼に対する重篤な損傷性及び眼刺激性	：	分類できない
呼吸器感作性	：	分類できない
皮膚感作性	：	分類できない
生殖細胞変異原性	：	分類できない
発がん性	：	分類できない
生殖毒性	：	分類できない
特定標的臓器（単回ばく露）	：	分類できない
特定標的臓器（反復ばく露）	：	分類できない
吸引性呼吸器有害性	：	分類できない
環境に対する有害性		
水生環境有害性（急性）	：	分類できない
水生環境有害性（長期間）	：	分類できない
オゾン層への有害性	：	分類できない

〈ラベル要素〉

絵表示又はシンボル	：	該当しない
注意喚起語	：	該当しない
危険有害性情報	：	該当しない
注意書き		
［安全対策］	：	安全データシートをよくお読みのうえ作業して下さい。 熱源、火花、炎から隔離して下さい。４００℃以下で使用して下さい。 飲み込んだり、吸い込んだり、眼、皮膚に触れないようにし、取扱い中は保護眼鏡、保護手袋、保護マスクなどの適切な保護具を着用して下さい。 取扱い後は、手や顔などをよく洗い、うがいをして下さい。 使用後はその部位からきれいに拭き取って下さい。 缶、箱等を動かす場合は足の上に落下させないようにして下さい。 火災時には、炭酸ガス、粉末または泡消火器で消火して下さい。
［応急処置］	：	飲み込んだ場合は口をすすいで下さい。気分が悪い時は医師の手当を受けて下さい。

吸入した場合は空気の新鮮な場所で、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。その後医師の手当を受けて下さい。
皮膚に付着した場合は多量の水で洗浄して下さい。皮膚刺激がある時は医師の手当を受けて下さい。
眼に入った場合は水で１５分間以上洗浄して下さい。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して洗浄をして下さい。その後医師の手当を受けて下さい。

［保管］ : 容器を密閉して換気の良い冷暗所に保管して下さい。
火気の近くには保管しないで下さい。

［廃棄］ : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理して下さい。

３．組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	:	混合物
成分	:	シリカ
含有量	:	企業秘密の為記載出来ない
官報告示政令番号（化審法）	:	企業秘密の為記載出来ない
官報告示政令番号（安衛法）	:	企業秘密の為記載出来ない
ＣＡＳ　Ｎｏ．	:	企業秘密の為記載出来ない

４．応急措置

吸入した場合	:	新鮮な空気の場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	:	多量の水および石鹸で洗い流す。皮膚刺激がある時は医師の手当を受けて下さい。
眼に入った場合	:	直ちに清浄な水で１５分間以上洗い流す。必要に応じ医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	:	水で口の中を洗浄する。 大量の場合吐かせ直ちに医師の処置を受ける。もし被災者が意識不明やけいれんを起こしている場合には、口からなにも与えてもいけないし吐かせようとしてもいけない。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	特に情報はない
応急措置をする者の保護	:	被災者を救助する場合は、適切な保護具を着用し、活動する。
医師に対する特別な注意事項	:	特に情報はない

５．火災時の措置

消火剤	:	水、粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂
使ってはならない消火剤	:	特に情報はない
特有の危険有害性	:	特に情報はない
特有の消火方法	:	火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。 初期の火災には、水、粉末、炭酸ガス、乾燥砂などを用いる。
消火を行う者の保護	:	呼吸保護具、安全手袋、保護眼鏡等を着用する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	回収作業には必ず保護具を着用する事。換気の良い場所で行う事。
環境に対する注意事項	:	下記の様に回収する。河川や下水に流出させてはならない事。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	少量の場合は、漏洩液はおがくず、ウエス、砂等に吸収させて空容器に回収する。 多量の場合は、土砂などで流れを止め、速やかに空容器に回収する。この時に生じた全ての廃棄物は最終的に処分が済む

まで密封可能な容器などに回収する。

二次災害の防止策	：	着火源となるものを取り除き、消火剤を用意する。 床面は滑りやすく、注意する事。漏出物の上は極力歩行しない事。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気・全体排気)	：	保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する事。 取り扱い場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行う為の設備を設置する。漏れ、あふれ、飛散のないようにする。 作業所の通風を良くし、必要に応じ局所排気装置を設ける。
安全取扱注意事項	：	取扱い場所では、火気、火花を発生するもの又は高温点火源を使用しない。容器を転倒させ、落下させ、衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な取扱いをしない。取扱い後、手洗い、洗顔、うがいを十分に行い、衣服に付着した場合は着替える。

保管

安全な保管条件	：	容器は密栓し、直射日光をさける。火気厳禁。 強酸化性物質、高温物、スパーク、火花を避けて保管する。
安全な容器梱包材料	：	密閉できる容器材料。

８．暴露防止及び保護措置

設備対策	：	加熱等で蒸気が発生する場合は局所排気装置を使用するのが望ましい。

許容濃度

日本産業衛生学会	：	設定されていない
ACGIH	：	設定されていない

保護具

呼吸用保護具	：	防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器等
手の保護具	：	耐溶剤性保護手袋、ゴム手袋
眼の保護具	：	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	：	保護服、長靴、前掛け等

９．物理的及び化学的性質

外　　観	：	白色半透明グリース
臭　　い	：	無臭
臭いのしきい（閾）値	：	データなし
ｐ　　Ｈ	：	データなし
融　　点	：	データなし
沸　　点	：	データなし
引 火 点	：	３００℃以上（セタ密閉式）
蒸発速度	：	データなし
燃 焼 性	：	データなし
燃焼又は爆発限界	：	データなし
蒸 気 圧	：	データなし
蒸気密度	：	データなし
比　　重	：	１．１７ ～ １．１９（２５℃）
溶 解 度	：	水に不溶
n-ｵｸﾀﾉｰﾙ／水分配係数	：	データなし
自然発火温度	：	５００℃以上
分解温度	：	データなし
粘　　度	：	データなし

１０．安定性及び反応性

反応性	：	２００℃以上になれば徐々に酸化し、固化が進む
化学的安定性	：	通常の取扱いで安定
危険有害反応可能性	：	強酸化剤とは反応して危険
避けるべき条件	：	高温、長時間の加熱、着火源
混触危険物質	：	強酸化剤
危険有害な分解生成物	：	情報なし

１１．有害性情報

急性毒性	：	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	：	データなし
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性	：	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	：	データなし
生殖細胞変異原性	：	データなし
発がん性	：	データなし
生殖毒性	：	データなし
特定標的臓器毒性､単回暴露	：	データなし
特定標的臓器毒性､反復暴露	：	データなし
吸引性呼吸器有害性	：	データなし

１２．環境影響情報

生態毒性	：	データなし
残留性・分解性	：	データなし
生体蓄積性	：	データなし
土壌中の移動性	：	データなし
オゾン層への有害性	：	データなし

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物	：	都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。又は、適切な焼却炉で焼却処理を行う。
汚染容器及び包装	：	空容器を廃棄する時は、内容物を除去した後に処分する。 内容物、容器は国又は都道府県の規則に従って廃棄する事。

１４．輸送上の注意

国際規制		
海上規制（IMDG）	：	該当なし
航空規制（ICAO/IATA）	：	該当なし
国連番号	：	該当なし
品名（国連輸送名）	：	該当なし
国連分類	：	該当なし
容器等級	：	該当なし
海洋汚染物質	：	該当なし
特定の安全対策及び条件	：	容器の破損、漏れがない事を確かめる。荷崩れ防止を確実に行う。消防法、労働安全衛生法、航空法、船舶安全法に従った容器、積載方法により輸送する。

１５．適用法令

消　　防　　法	：	指定可燃物（合成樹脂類-その他のもの）
労働安全衛生法	：	シリカ（通知対象物）
毒物及び劇物取締法	：	該当しない
化学物質管理促進法（ＰＲＴＲ法）	：	該当しない

１６．その他の情報

引用文献等	：	弊社外部機関依頼測定値 安全衛生情報センター（http://www.jaish.gr.jp/index.html）

＊この情報は、新しい知見に基づき改定されることがあります。
＊ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。